

エクストリームシリーズ 2023 奥大井大会

■優勝チーム コメント

『珍道中毒』

大森 遥さん

エクストリームシリーズ 2023 奥大井大会、我々が冒険中毒グループは最多 7 チーム 21 名がレースに参加！名物ワゴン車「冒険中毒号」に自転車 10 台を載せ、向かうは静岡県南アルプスのふもと、川根本町！神戸在住の私は、今回奥大井大会で会社の同僚 2 人と「珍道中毒」を結成して挑みました！

今回のレースを振り返ってみると、全体的にスピード・パワー勝負の要素が強かったように感じました。

CP1～3 は大井川をリバーランしながら各所に設置してあるカラーコーンに書かれている奥大井の名物のイラストを記憶し、本部に走って帰ってからリズムに乗って色とイラストの組み合わせを答えるチームチャレンジ。腰まで浸かる渡渉もあり、チームでスクラムを組んだり手を繋いだりと協力して渡りました。川の中の岩はヌルヌルするし、多少の経験がないとなか怖かったのではないかと思います。

続いて CP7 までは MTB のセクション！気持ちよく走って通り過ぎてしまいそうなところに限って CP があって危うかったです…。ライド中もしっかり地形を読むことが大事というのは那珂川大会からの引き続きの教訓です。CP7 までの最後の 200m の登りは痺れました…。チームメイトに牽引してもらい、ここで 1 位に躍り出ることができました。

CP8～12 までのオリエンテーリングセクションは、自分の得意分野！林道を 400m 上昇し、なるべく登山道を使いながら高度とコンパスを駆使して最短ルートを選び、走れるところは一気に走りました。

そこからは MTB に乗ってカナディアンカヌー発着場となる CP14 へ。CP13 までの道は地図にない作業道もあり惑わされましたがここは慎重に地図を読みクリア。そして、ダウンヒルの風がめっちゃくちゃ心地良い！秋もうすぐそこ！

カナディアンカヌーは初めて乗りました。3 人 1 台で乗って短い距離を下る程度でしたが、3 人の息があわないとぐるりと回ってしまうようで、転覆するチームもあったそうです。転覆しないチームも、運営にそそのかされて？大井川の清流にドボンしてクーリング。とても気持ちよかったです。

その先 CP15 のチームチャレンジは川根本町ならではのお茶染め体験！15 分程度で KAWANE という文字のデザインされたタオルの出来上がり。お茶が染料になるなんてビックリでした！

そして、ゴール地点まで県道を MTB で走ってフィニッシュ！ゴール後は川根本町観光協会・地域おこし協力隊の方のご厚意でランナー全員にゆずの実スカッシュが用意されていて…疲れた身体にゆずの甘味がじんわり沁みました（涙）。何杯でも飲みたかったくらい。ありがとうございます！

レース日和の天気の中奥大井の大自然を堪能しながら、最初から最後まで楽しく参加させていただきました。運営のみなさま、川根本町のみなさま、ありがとうございました！

結局冒険中毒グループは 5 チームが完全完走。各チームそれぞれのドラマがありました。反省と教訓を生かし、最終戦・尾瀬檜枝岐大会へ挑みます！